

明倫短期大学学会報告

北京大学人民医院において開催した 歯科衛生士研修会報告

江川 広子（講 師、歯科衛生士学科）
本間 和代（助教授、歯科衛生士学科）
下河辺宏功（学 長、明倫短期大学）

平成17年8月16日～8月26日、中国北京大学人民医院からの依頼を受けて、北京市内の病院に勤務する看護師長等70名を対象に、日本の歯科衛生士制度および業務内容について講義およびデモンストレーションを行い、臨床においては診療補助の実地指導などの研修を行った。

また、滞在中は北京大学教学医院解放軍306病院より依頼され、歯科医師・看護師等200名を対象に「看護師の素質はどうあるべきか 一特に歯科口腔介護の立場から一」と題して特別講義も行った。中国には歯科衛生士制度がないため、受講者は大変熱心に講義を受けられ、終了後のアンケートでは皆さんが満足された様子であった。北京の歯科事情や、受講者のニーズを十分に把握する時間もとれないまま実施したが、私達にとっては国際社会での貴重な体験を報告した。